

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名		担当教員			
法学		山本浩樹			
学年学科	4 年 全 学科	通年	必修	2 単位 (学修)	
学習・教育目標	(A - 1) 1 0 0 %		JABEE 基準 1 (1) : (a) (f)		
授業の目標と期待される効果： 法学では、「法」という視点から現代社会のさまざまな問題について理解し、考察し、判断する力を育てていくことを目標とする。あわせて主体的に社会に参画していくための市民的自覚を促していく。また法の歴史の変遷を通じて文化の多様性を理解し、価値観の多元性を尊重する態度の育成をめざす。 ① 法の社会的意義や役割を理解する。 ② 社会的諸問題について正しい知識を育て、多面的・論理的思考力を養う。 ③ 憲法の保障する基本的人権を正しく理解し、人権尊重の態度を養う。 ④ 他者の立場を尊重し、異文化を積極的に理解する姿勢をやしなう。		成績評価の方法： 前期：中間試験・期末各試験 100 点＋課題 50 点 後期：中間試験・期末試験各 100 点＋課題 50 点 学年：前・後期の総得点を合計し得点率 (%) で成績をつける 達成度評価の基準： 以下に示す要素がどの程度満たされているか、試験および課題等で評価する。各要素の成績評価に対する重みは均等であることとする。 ① 法の社会的意義や役割について理解し、表現できるか。 ② 社会的諸問題について正しい知識を持ち、多面的・論理的に考察できるか。 ③ 基本的人権の意義が正しく理解されているか。 ④ 現代日本の諸問題を国際社会の動向に照らして考察できるか ⑤ 時事的な問題について正確な知識を有し自分の意見を表明できるか。			
授業の進め方とアドバイス： 法に関する知識そのものよりも、現代社会における法の役割を理解し、市民としての法的な問題にどのように向き合うかに力点を置いて学んでいく。社会的・法的知識とともに多面的・論理的思考を身につけられる授業をめざす。各種マスメディアを通じて最新の時事・話題についても理解しておくことが必須。レポートに関しては、決してインターネットや文献を丸写しにしないこと（丸写しは評価に値しない）。必ず複数の文献やページを参照し、知識を整理し、自分の文章でまとめること。					
教科書および参考書： 教科書は指定せず、『資料 政・経 2011』（東京学習出版社）を参考書に挙げる。その他参考文献等は適宜授業中に紹介する。					
授業の概要と予定：前期		教室外学修			
第 1 回：法とは何か		—			
第 2 回：法と正義		レポート① 労働法をめぐる問題			
第 3 回：法と道徳					
第 4 回：法と手続		レポート② 雇用・労働の現状について			
第 5 回：市民生活と法 1（労働者の権利と労働法）					
第 6 回：市民生活と法 2（雇用・労働をめぐる諸問題）		レポート③ コンプライアンスをめぐる問題			
第 7 回：市民生活と法 3（消費者の権利とコンプライアンス）					
第 8 回：市民生活と法 4（PL 法と無過失責任）		—			
第 9 回：中間試験					
第 10 回：法の歴史的・文化的背景 西欧 1（近代）		レポート④ 立憲主義をめぐる問題			
第 11 回：法の歴史的・文化的背景 西欧 2（現代）		レポート⑤ 発表内容のまとめと感想等			
第 12 回：法の歴史的・文化的背景 アジア（留学生による発表）		レポート⑥ 日本の法体制の特色			
第 13 回：法の歴史的・文化的背景 日本 1（前近代～近代）					
第 14 回：法の歴史的・文化的背景 日本 2（現代）		レポート⑦ 政治・行政改革をめぐる問題			
第 15 回：基本的人権をめぐる諸問題					
期末試験		—			

第16回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）	—
----------------------------	---

授業の概要と予定：後期	教室外学修
第17回：司法制度をめぐる諸問題1（裁判員制度）	レポート⑧ 国際法をめぐる問題
第18回：司法制度をめぐる諸問題2（犯罪捜査と人権）	
第19回：国際法と集団安全保障1（国際法の起原と近代世界）	レポート⑨ 国際間の軍縮をめぐる問題
第20回：国際法と集団安全保障2（現代の国際法と国際政治）	
第21回：国際法と集団安全保障3（国際法をめぐる諸課題）	レポート⑩ 日本の安全保障をめぐる問題
第22回：日本の安全保障1（平和主義の成立と変容）	
第23回：日本の安全保障2（日米安保から日米同盟へ）	
第24回：日本の安全保障3（集団的自衛権をめぐる）	
第25回：中間試験	レポート⑪ 現代社会保障制度の問題
第26回：社会保障制度をめぐる諸問題1（ナショナルミニマム）	
第27回：社会保障制度をめぐる諸問題2（セーフティネットの再建）	レポート⑫ 福祉・医療をめぐる問題
第28回：環境問題と法1（環境対策の歩み）	
第29回：環境問題と法2（地球環境の問題とどう向き合うか）	レポート⑬ 環境問題と人権
第30回：21世紀の世界と人権	
第31回：課題と展望	
期末試験	—
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）	—